

2022（令和4）年度
事業報告書

1.全体状況

社会福祉法人博朋会は、福祉サービスを必要とする方が心身ともに健やかに生活され、社会・経済・文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会を創出し、その環境、年齢及び心身の状況に応じて、必要なサービスを提供することを目的として、平成17年度に開設しました。

開設17年を迎えた令和4年度は、年度初めの時期こそコロナウイルス感染症の影響がありましたが年度末に向け対応方法等に関し理解が深まり、徐々にではありますが通常の生活へと戻りつつありました。年明けにはケア入居者の感染が立て続けに発生致しましたが早期に発見し落ち着いて対応出来たためクラスターとはならず、重症化にも至らず隔離期間を終える事が出来ました。スタッフへの負担は心身ともに大変大きなものとなりましたがコロナウイルス感染症への対応力は随分と高まったと思っております。しかしながら完全に終息したわけではありませんし、介護施設という性格上、引き続きクラスターの発生等、感染者が出ないよう対策を万全にし、入居者様へ接していきたいと思っております。

施設経営に関しましては特定施設において老衰や病気のためお亡くなりになられる方が続き介護度の高めの方の退居による介護報酬減が見られます。空室のままですと収入に対し影響が大きいため早期の新規入居者受け入れに努めていますが介護度が高めの入居希望者がおらず苦勞しています。入居者紹介業者の利用も合わせ早期の満床を目指してはいますが現実はなかなか厳しく状況です。

介護現場での人材不足が慢性的になっており正職による夜勤勤務が続く等負担が大きくなっており早急な補充が急務となっています。引き続き応募活動を強化し介護スタッフの安定化を図りたいと思っております。

ロシアによるウクライナ侵攻が長引いており燃料費や食材費の値上がりは止まらず給食費が増加継続しております。業者の見直し等経費削減に繋がる対応を今後も続けていきたいと思っております。

2.入居状況

①入居数統計（3/31現在）

1) 階別入居者数

24/26名（92%）

特定		3階	4階	5階	6階	計
入居者数		5	6	6	7	24
男女比	男	0	1	0	2	3
	女	5	5	6	5	21

29/32名 (94%)

ケハウス		7階	8階	9階	10階	計
入居者数		8	8	7	7	30
男女比	男	0	1	1	2	4
	女	8	7	6	5	26

2) 年齢別 (歳)

	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90以上	計
男性	0	0	1	1	0	4	1	7
女性	0	0	3	5	7	17	15	47
計	0	0	4	6	7	21	16	54

	最低年齢	最高年齢
男性	74	91
女性	71	105

②月別入居者数 (各月初 統計)

	特定		ケハウス	
	入居者数 (人)	入居率 (%)	入居者数 (人)	入居率 (%)
4月	23	88	31	96
5月	23	88	32	100
6月	23	88	32	100
7月	24	92	32	100
8月	24	92	32	100
9月	24	92	32	100
10月	24	92	32	100
11月	26	100	32	100
12月	26	100	32	100
1月	25	96	32	100
2月	25	96	31	96
3月	24	92	31	96
平均	24.3	93.3	31.7	99.0

③介護サービス利用状況 (3/1 現在)

1) ケアハウス入居者の要介護度

	自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
対象者数(人)	26	5	0	0	0	0	0	0	31
入居者比(%)	84	16	0	0	0	0	0	0	100

2) 特定施設入居者の要介護度 (予防含む)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
対象者数(人)	1	3	6	4	2	6	2	24
入居者比(%)	4	12	25	18	8	25	8	100

3) 利用サービス (ケアハウスのみ、複数利用あり)

	利用者数(人)
居宅介護支援	14
訪問介護	13
デイサービス	3
デイケア	5
福祉用具レンタル	7
福祉用具購入	5
住宅改修	0
合計	47

④事務費階層別 (3/1 現在)

	事務費	人数(人)ケア	事務費	人数(人)特定
1'	7,000 円	0	7,000 円	0
1	10,000 円	15	10,000 円	12
2	13,000 円	1	13,000 円	2
3	16,000 円	0	16,000 円	0
4	19,000 円	0	19,000 円	0
5	22,000 円	0	22,000 円	0
6	25,000 円	2	25,000 円	0
7	30,000 円	0	30,000 円	3
8	35,000 円	5	34,900 円	2
9	40,000 円	0	34,900 円	1

10	45,000 円	2	34,900 円	1
11	50,000 円	0	34,900 円	1
12	57,000 円	0	34,900 円	1
13	64,000 円	1	34,900 円	0
14 以上	64,300 円	5	34,900 円	1
合計		3 1		2 4

3.事業報告

①入居者が気持ち良く安らかに生活していただけるよう、環境を整える。

・ 衛生・清潔

職員により、食堂・浴室・共用トイレやロビー等共用部分の清掃を行うようにしている。厨房や食堂は業者による害虫駆除、厨房機器の保守点検を引き続き行った。

レジオネラ対策としては、循環風呂の水抜きと浴槽内の清掃を週 1 回、高濃度洗浄は 1 カ月に 1 回行っている。残留塩素の測定をし、塩素濃度を一定に保つようにしている。又、年 1 回業者によるポンプや循環器の点検作業を行っている。

新型コロナウイルスが継続しており感染防止の観点から施設内への立ち入りの制限や、マスクの着用・手指消毒・手洗い・うがいの徹底を促し、館内消毒も職員で手分けして行い、感染防止に徹した。単発での感染者は発生しましたがシクラスターは発生していない。

・ 点検

入居者に安全にご利用していただく為に、巡回時や清掃時に破損故障箇所がないか点検を行い、エレベーターや消防設備等は業者による定期的な点検を行った。

特に、エレベーターには遠隔監視を導入し、24 時間遠隔で、エレベーターの安全管理ができています。

建物の点検につきましても特定建築物等に指定されておりますので定期報告書を年に一回福岡市へ提出しております。

②ADL低下がみられる入居者が増えてきており新規で入居された方との状態の二極化が進んできているように思われる。健康で安全な生活をして頂ける様、気配り目配りを強化している。

・ケアハウス入居者は、体力面の低下が顕著になってきている為、食事時の見守りを通し、体調や心理面での不安などを伺い、必要に応じ居室への訪問・巡回、話の傾聴等を強化している。

・特定施設入居者へは、入浴前に看護師によるバイタル測定を行い健康管理に配慮し、本人が希望されない場合は入浴を強要せず本人の希望に添うようにしている。又、歯科医による往診があり、歯科衛生士による口腔衛生管理に努めている。

・介護職員は状態が日々変化する入居者と深くかかわり、看護職員、機能訓練指導員との協力体制のもと、入居者の状態変化など早期発見に努めている。

- ・その他、訪問医による往診時に必要な情報を提供し、受診介助が必要な方に対しては受診同行を行い、主治医やご家族、介護サービス事業所、居宅介護支援事業所との連携を図っている。

③入居者に満足していただける食事を提供する。

- ・栄養管理

食事基準を作成し、入居者の摂食状態や病状等の特性を個別に把握し、食事を提供している。食事が入居者の健康維持・増進の支援、生活の質の向上に繋がるよう心がけている。

- ・献立作成

献立は季節の食材、旬の食材を用いている。

行事食は、普段の食事には使わない特別な食材を取り入れることもあり、手作りのメッセージカードをつけている。

また、調理者の意見やアンケートによる入居者の意見を取り入れ、商品の変更や新たな食材を取り入れるよう変化に富んだものになっている。

令和4年度行事食一覧

月	行事食
4月	花まつり膳、お花見弁当
5月	憲法記念日、端午の節句
7月	七夕、ステーキ膳
9月	敬老の日、秋分の日
11月	文化の日、勤労感謝の日
12月	冬至、クリスマス、大みそか
1月	お正月祝膳、七草粥
2月	節分、建国記念日、バレンタイン
3月	ひなまつり、春分の日

- ・食事提供状況

入居者の身体状況、生活習慣、治療状況に合わせた調理形態（一口大、きざみ、ミキサー、ソフト）で提供している。

介護スタッフと連携をとり、病状の考慮や、嗜好等の対応、服薬に伴う禁止食品の対応を行っている。また、選択メニュー制度を取り入れ、入居者に食事を選んでいただけるようにしている。

- ・入居者の意見の反映

入居者の意見が食事内容に反映されるようアンケート形式で嗜好調査を行っている。

食事意見箱を設置し、いつでも意見をいただける状況にしている。また、入居者から直接意見をいただくこともある。これらの食事評価は、厨房内で共有し、よりよい食事提供に繋がるように生かされている。

- ・衛生管理
 厨房内の衛生管理に関してはチェック表を作成し、実行している。夏場やノロウイルスの流行時期には特に意識を高めている。また、衛生管理に関する研修会にも積極的に参加し衛生管理の徹底に努めている。近年はコロナウイルス対策も徹底している。
- ・料理レクリエーション
 食を通じて、日常生活にも変化をもつていただくために、秋にはバーベキューを行っていましたが感染状況をふまえ、ステーキ膳の提供とし気分転換を含めいつもと違う食事形態を楽しんで頂いた。
 入居者の気分転換のために行っているクッキングは今年度も実施することが出来なかった為、コロナ禍の状況を見ながら実施を目標とする。
- ・介護スタッフとの連携
 給食会議を行い積極的な意見交換を行い、業務の改善や満足度の向上に努めている。
- ・非常食への取り組み
 大規模災害等による避難生活を見据え、備蓄している即席麺や缶詰による食事提供も年に一度行っている。

④入居者が快適に生活していただけるよう、各種サービスを提供していく。

- ・ 移動美容室・各種売店・買い物代行

以上の項目について、サービスを手配している。

移動売店は、聞き取りによる注文形式へ変更し配達して頂いている。外部への買い物は荷物の持ち運びも大変なので移動販売は入居者にとって欠かせないものとなっている。

⑤四季折々の行事を開催し、入居者の方に季節感を味わって頂く。

2022（令和4）年度行事

	行事名	内容
4月	お花見	感染症対策をしながら桜を見ていただくお茶とお菓子を提供
5月	どんたく 菖蒲湯	中止 浴室に花ショウブを飾る
6月	外出行事（特定）	入居者それぞれの希望の場所へ（一部未実施）
7月	七夕 ステーキ大会	笹に短冊を飾り写真を撮影 ステーキを焼いて提供
8月	B B Q大会	中止
9月	敬老祝賀会	敬老会の開催は見送り記念品およびお花をお渡しする。祝電掲示。
11月	外出行事（ケア） 外出行事（特定）	中止 可能な方のみ希望の場所へお連れする
12月	餅つき ゆず湯	餅つきの代わりにぜんざい会 浴槽にゆずを浮かべ、季節を味わう

1月	元旦	食堂に新年飾りをし、お屠蘇で乾杯
2月	節分	スタッフが鬼役で豆まき
3月	ひな祭り	雛飾りおよび雛あられの提供

ビハーラカフェ

月1回、地域とのふれあいを目的とした地域カフェですがコロナ禍の影響で開催を見送っております。感染状況が落ち着けば再開の方向で検討。

開設して17年目をとなり昨年度に続きコロナ禍で様々な自由が制限される日々が続く中、可能な限り毎月の行事を計画し開催した。特定施設とケアハウスの入居者の身体状況に差がある為、行事によっては分けて開催し、一緒に出来る行事は一緒に行い交流を図った。入居者も職員も一緒に楽しめた部分も多かったように思える。

ケアハウスは入居者の多くがストレスの溜まる生活が長引いており入居者同士の関係性への影響は多大である。次年度は更に工夫し開催可能な行事を増やし気分転換やストレス軽減に少しでも貢献出来るように行事企画をしていきたいと思っている。

特定施設ではそれぞれの身体能力に差があり、個々の希望を取り入れ、ニーズに合わせての買い物、カフェでのお茶等、それぞれに合った形で楽しんで頂くよう工夫していく。

新しく入居された方も多いので皆様が参加したくなるような企画を今後も様々な観点から考え、コロナ禍であってもより多くの参加を目指し開催したい。

地域社会との交流についても、月一回の中央保育園園児作成の作品受入れが保育園スタッフおよび園児の皆さんの協力のおかげで継続できた。

⑥入居者とスタッフ間の信頼関係がより強固な人間関係をつくれます。

・入居者への声かけ

コロナ禍でギクシャクした人間関係が見受けられた為、積極的にスタッフから声かけを行ない入居者の抱える問題を早期に発見するように努めた。

隠れたニーズの対応のために、意見箱を玄関受付横に設置し、意見があったときは月に一回の職員会議で議題として取り上げ、回答するようにしている。早急に対応すべき要望については、その都度話し合いを行い、対処していくようにしている。

・明るい挨拶

朝晩の挨拶はもちろん、入居者の外出の際でも「いってらっしゃい」、「おかえりなさい」など全スタッフが挨拶できるように気をつけ、入居者の方が気持ちよく過ごせるように、また入居者の変化により早く気付けるように気をつけている。特定入居者、ケア入居者にかかわらず、スタッフ全員で見守ることができるようになっている。

職員研修状況

令和4年4月～令和5年3月

月 日	研 修 名	参加人員
5/31	R4年度認知症介護基礎研修	1
7/16-29	R4年度感染症予防研修	1
9/21	R4年度高齢者虐待防止・権利擁護研修	1
2月	福岡県口腔ケア定着促進事業研修会	1

4. 理事会・評議員会開催状況

月 日	内 容
6/6	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度計算書類及び財産目録の承認について ・定時評議員会日時・議案について ・規程の改訂について ・令和3年度事業報告について ・職務実行状況報告 ・福岡市指導監査報告 他
6/20	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度計算書類及び財産目録の承認 ・規程の改訂についての承認 ・職務実行状況報告 ・令和3年度事業報告について ・福岡市指導監査報告 他
6/20	<ul style="list-style-type: none"> ・加圧給水ポンプ更新工事についての承認 ・その他現況報告
3/22	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業計画(案)について ・令和5年度予算(案)について ・職員就業規則一部内容変更について ・その他現況報告

5. 令和4年度 福祉サービスに関する苦情・相談等

- ・令和4年4月・5月 食事中テーブル越しに大声で会話していると苦情。
 → 食事中は黙食であることを説明し気を付けて頂く。
- ・令和4年8月 フロアにて他入居者が大声で歌うことに対する苦情
 → 他入居者によるフロアでのレクを交えた歌なので、本氏を自室へお連れし対応。

- ・令和4年11月 入居者よりフロア内に調理の臭いが充満していると苦情。
——→ 対象入居者へフロア側のドアを開けないように注意するとともに臭いの強い物の調理は控えて頂くよう要請行う。

- ・令和5年3月 帰設時に検温せずに居室へ向かわれている人がいるとの苦情。
——→ 声掛け・貼り紙をし、周知行う。